

ある命題の真偽と、その対偶の真偽は一致する

命題

人間である \implies 動物である

ある命題の真偽と、その対偶の真偽は一致する

命題

人間である \implies 動物である

真 (正しい)

ある命題の真偽と、その対偶の真偽は一致する

命題

人間である \implies 動物である

真 (正しい)

対偶

動物でない \implies 人間でない

真 (正しい)

ある命題の真偽と、その対偶の真偽は一致する

命題

叱られないと \implies 勉強しない

ある命題の真偽と、その対偶の真偽は一致する

命題

叱られないと \implies 勉強しない

真 (正しい)

ある命題の真偽と、その対偶の真偽は一致する

命題

叱られないと \implies 勉強しない

真 (正しい)

対偶

勉強すると \implies 叱られる

ある命題の真偽と、その対偶の真偽は一致する

命題

叱られないと \implies 勉強しない

真 (正しい)

対偶

勉強すると \implies 叱られる

真であるはず (正しいはず)

ある命題の真偽と、その対偶の真偽は一致する

命題

叱られないと \implies 勉強しない

真 (正しい)

対偶

勉強すると \implies 叱られる

真であるはず (正しいはず)

つまり僕は勉強することができない

ある命題の真偽と、その対偶の真偽は一致する

命題

叱られないと \implies 勉強しない

真 (正しい)

対偶

勉強すると \implies 叱られる

真であるはず (正しいはず)

つまり僕は勉強することができない

????????

時間の前後関係を考えること！

命題

叱られないと \implies 勉強しない

時間の前後関係を考えること！

命題

叱られないと \implies 勉強しない

時間の前後関係を考えると「勉強しない」が先で「叱られる」が後である。

時間の前後関係を考えること！

命題

叱られないと \implies 勉強しない

時間の前後関係を考えると「勉強しない」が先で「叱られる」が後である。

前後関係を逆にすると、話がおかしくなってしまう。

時間の前後関係を考えること！

だから次の命題、対偶が正しい。

命題

叱られなかったとき \implies 勉強してない

時間の前後関係を考えること！

だから次の命題、対偶が正しい。

命題 叱られなかったとき \implies 勉強してない

対偶 勉強しているとき \implies 叱られたあと

出典

ひらめき思考 Part III 別冊サイエンス

I.C. フリッカー編、
発行 日経サイエンス社、
発売 日本経済新聞社、
1982年

使用許諾済 →

